

2022年3月期 第3四半期 決算補足説明資料



目次

- 1.業績の概況
- 2.財務の状況
- 3.営業利益の増減要因
- 4.セグメント別売上高の概況
- 5.主要なセグメント事業の概況
- 6.配当の推移
- 7.業績の見通し（通期）

1.業績の概況

(単位：百万円)

	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	前年同期比 増減額
売上高	16,342	16,893	+3.4%
営業利益	1,071	874	△18.4%
経常利益	1,325	1,056	△20.3%
親会社株主に帰属する四半期純利益	945	753	△20.3%

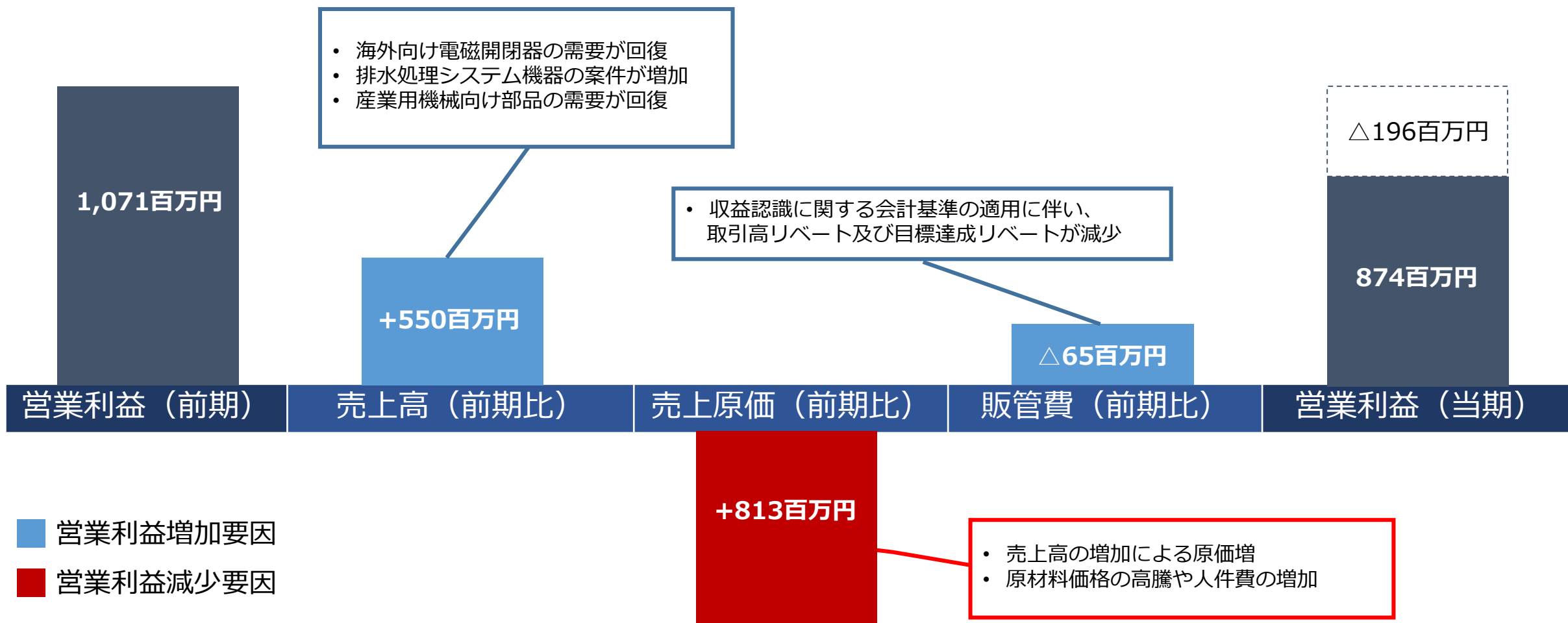
- 海外向け電磁開閉器の需要回復や排水処理システムの新設案件により売上高が増加。
- 原材料価格高騰や半導体不足が生産計画に影響を及ぼしたことで営業利益や経常利益が減少。

2.財務の状況

(単位：百万円)

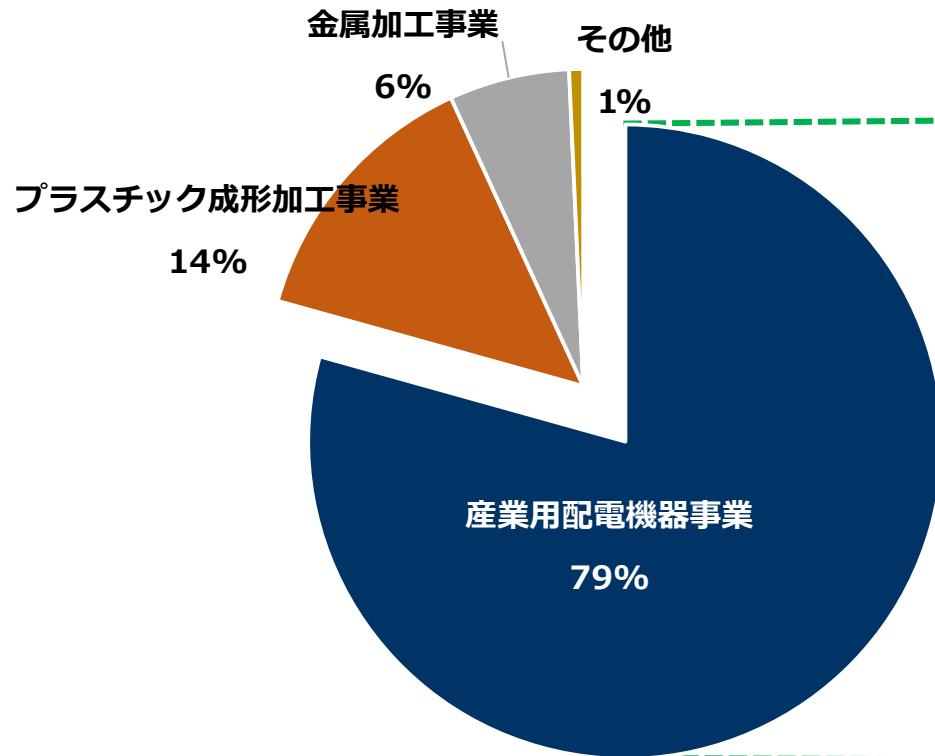
2020年度		2021年度 第3四半期	増減額	前期比 主な増減要因	
流動資産	17,403	16,947	△455	現金及び預金	△621
				受取手形、売掛金及び契約資産	△324
固定資産	8,350	8,660	+309	電子記録債権	△83
				投資その他の資産	+522
資産合計	25,754	25,607	△146		
流動負債	5,934	5,341	△592	支払手形及び買掛金	△57
				未払法人税等	△313
固定負債	3,158	3,160	+1	賞与引当金	△286
				退職給付に係る負債	+39
負債合計	9,093	8,502	△590		
純資産合計	16,660	17,104	+444	利益剰余金	+338
				為替換算調整勘定	+74

3. 営業利益の増減要因

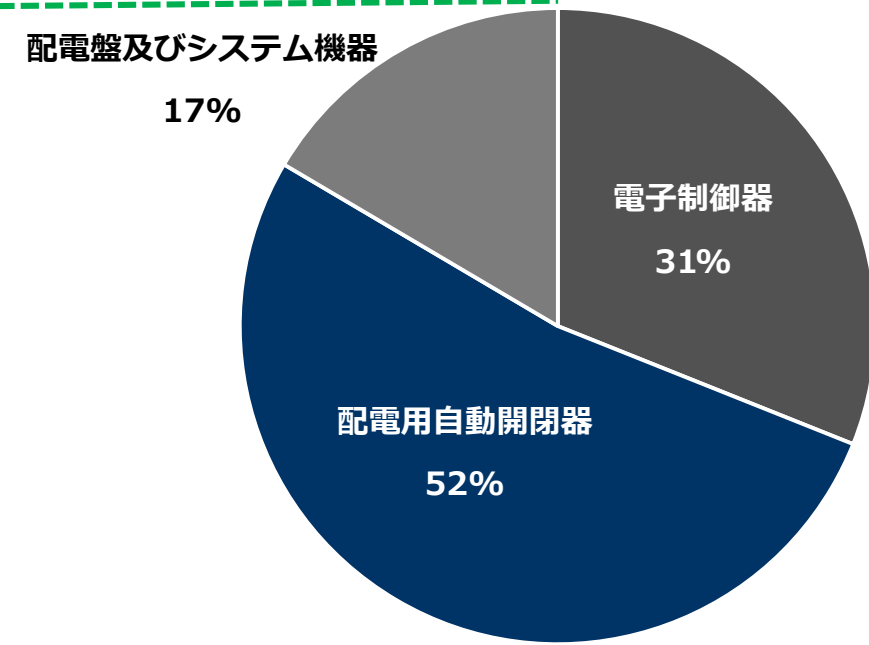


4.セグメント別売上高の概況

2021年度 第3四半期

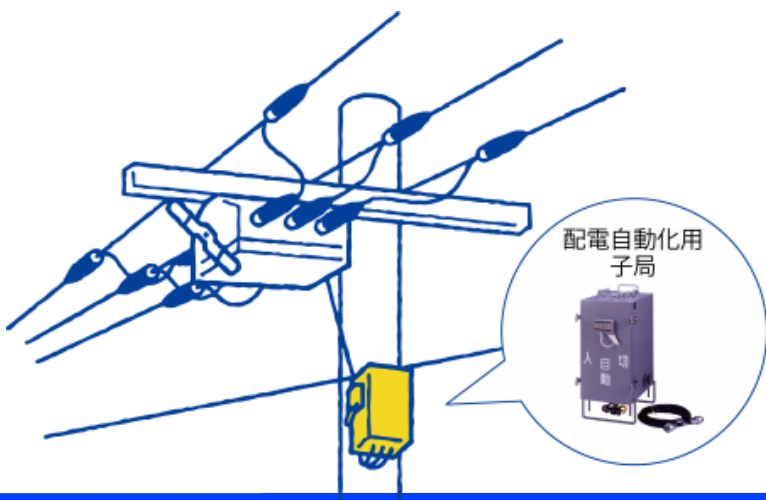
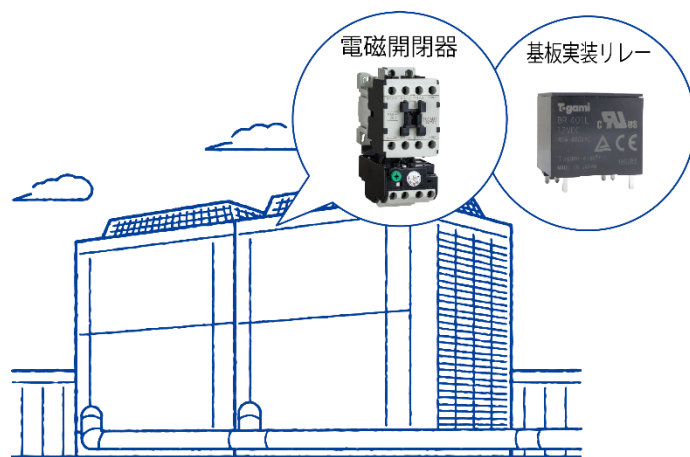


産業用配電機器事業の製品内訳



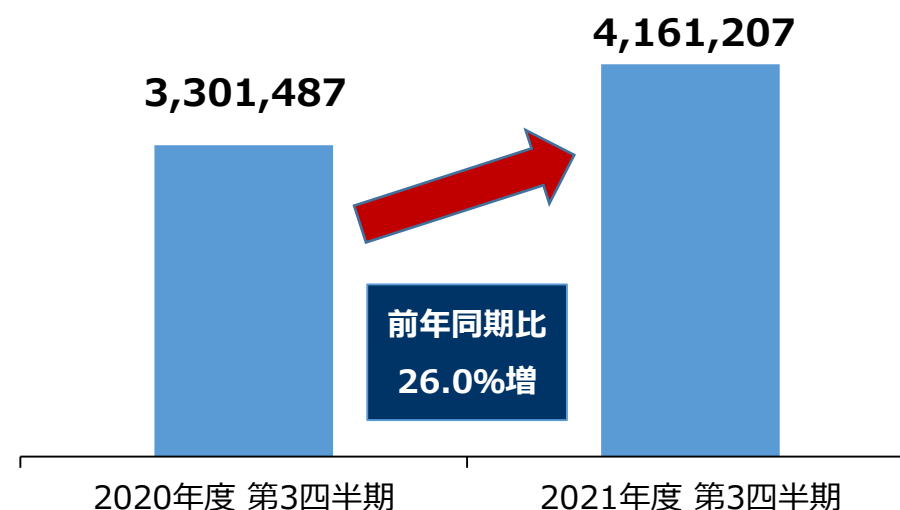
5. 主要なセグメント事業の概況

産業用配電機器事業（電子制御器）



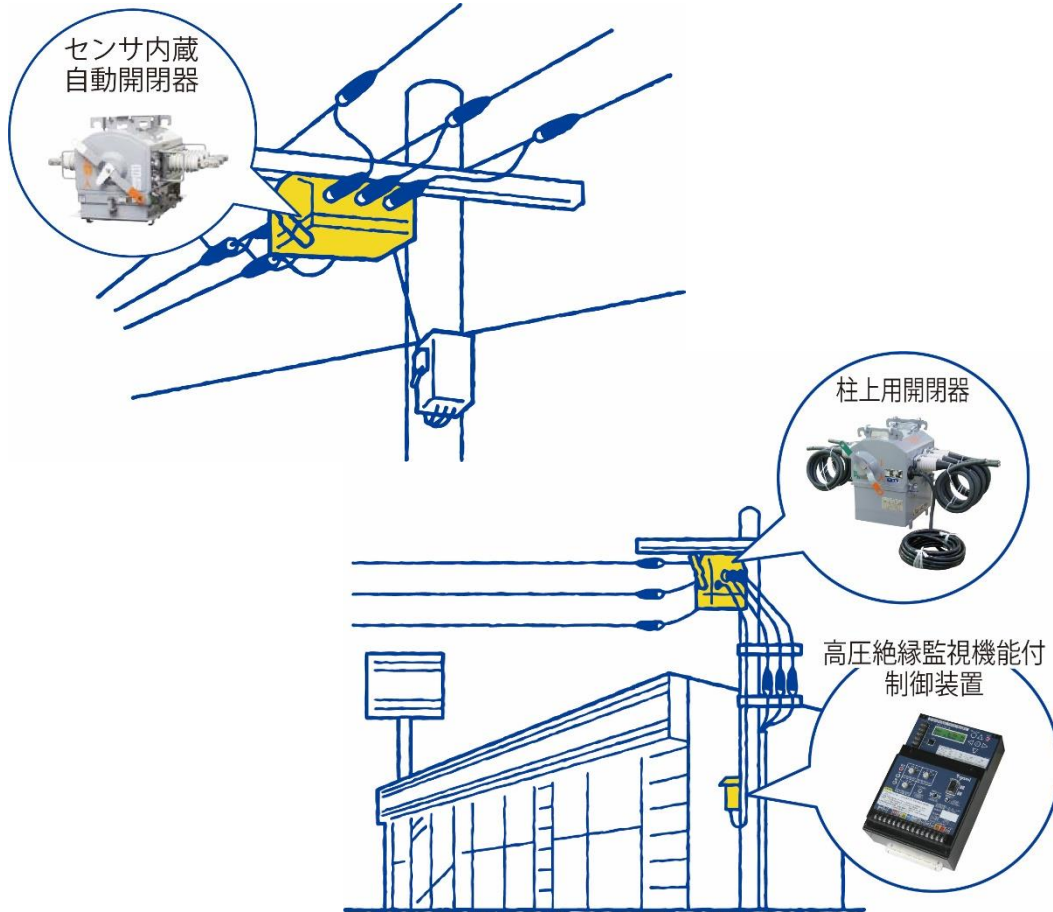
- 電磁開閉器は、新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していた海外向け需要が回復したことにより増収。
- 配電自動化子局は、次世代型への更新需要の拡大により増収。

売上高（千円）



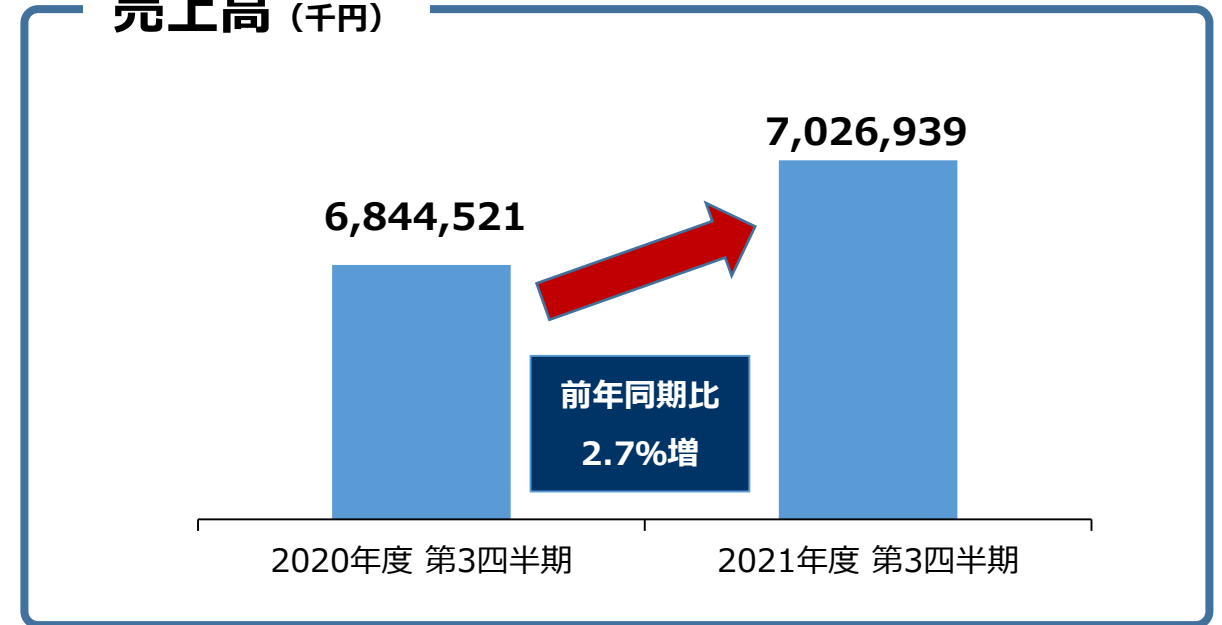
5. 主要なセグメント事業の概況

産業用配電機器事業（配電用自動開閉器）



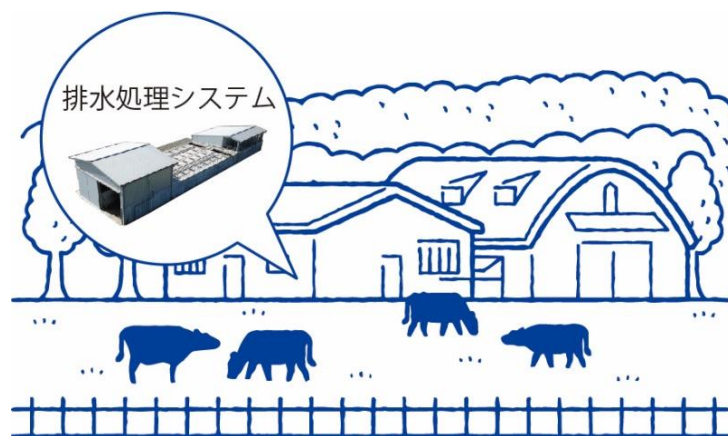
- ・ 柱上用開閉器は、停滞していた工事需要が回復傾向に転じたことから増収。
- ・ 配電用自動開閉器は、需要減少に伴い減収。

売上高（千円）



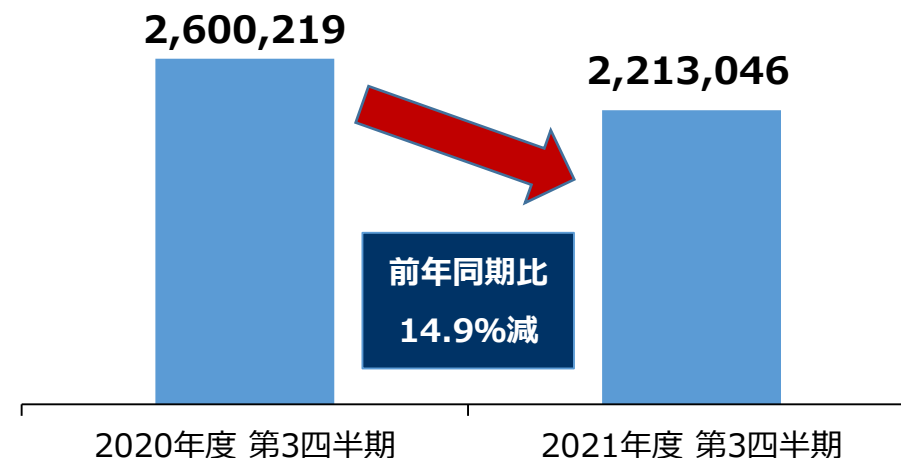
5. 主要なセグメント事業の概況

産業用配電機器事業（配電盤及びシステム機器）



- システム機器は、排水処理施設の新設案件等の需要により増収。
- 配電盤は、設備更新案件やメンテナンス等の受注が減少したことにより減収。

売上高（千円）



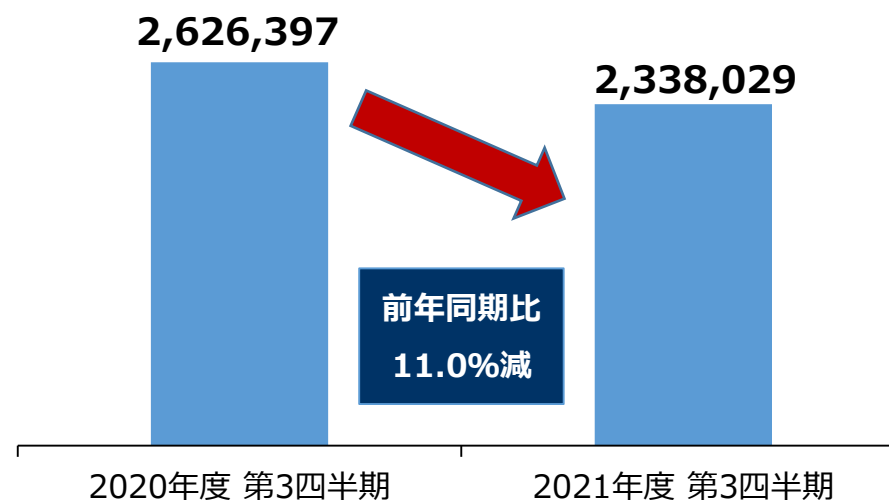
5.主要なセグメント事業の概況

プラスチック成形加工事業



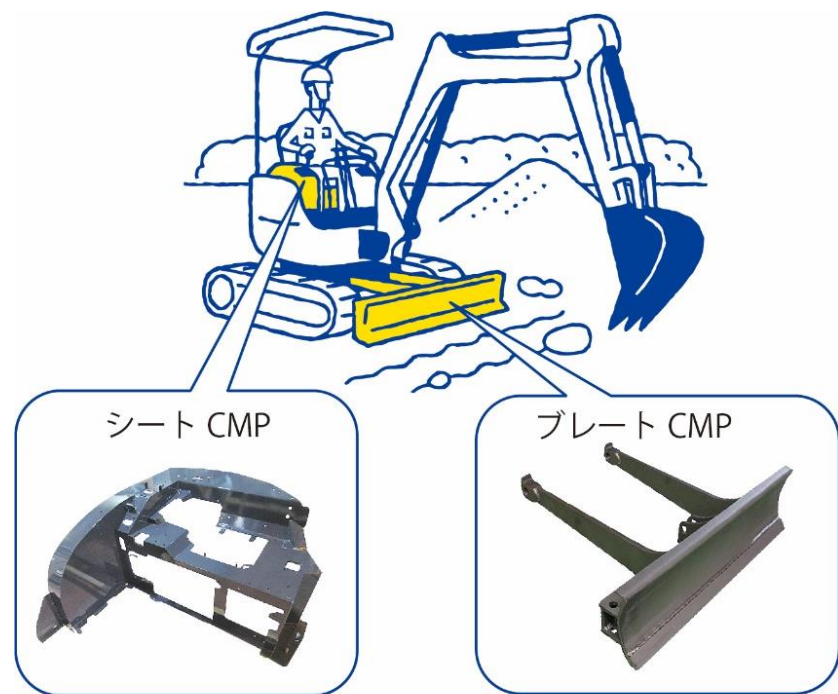
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、自動車業界向けの需要が減少したことにより減収。

売上高 (千円)



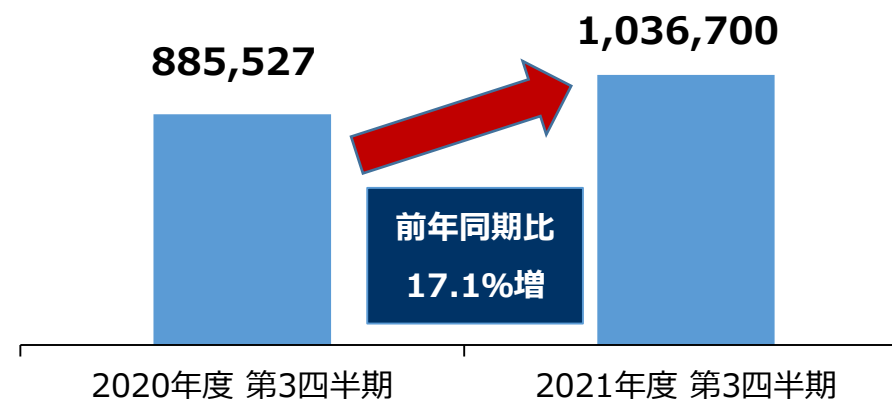
5. 主要なセグメント事業の概況

金属加工事業

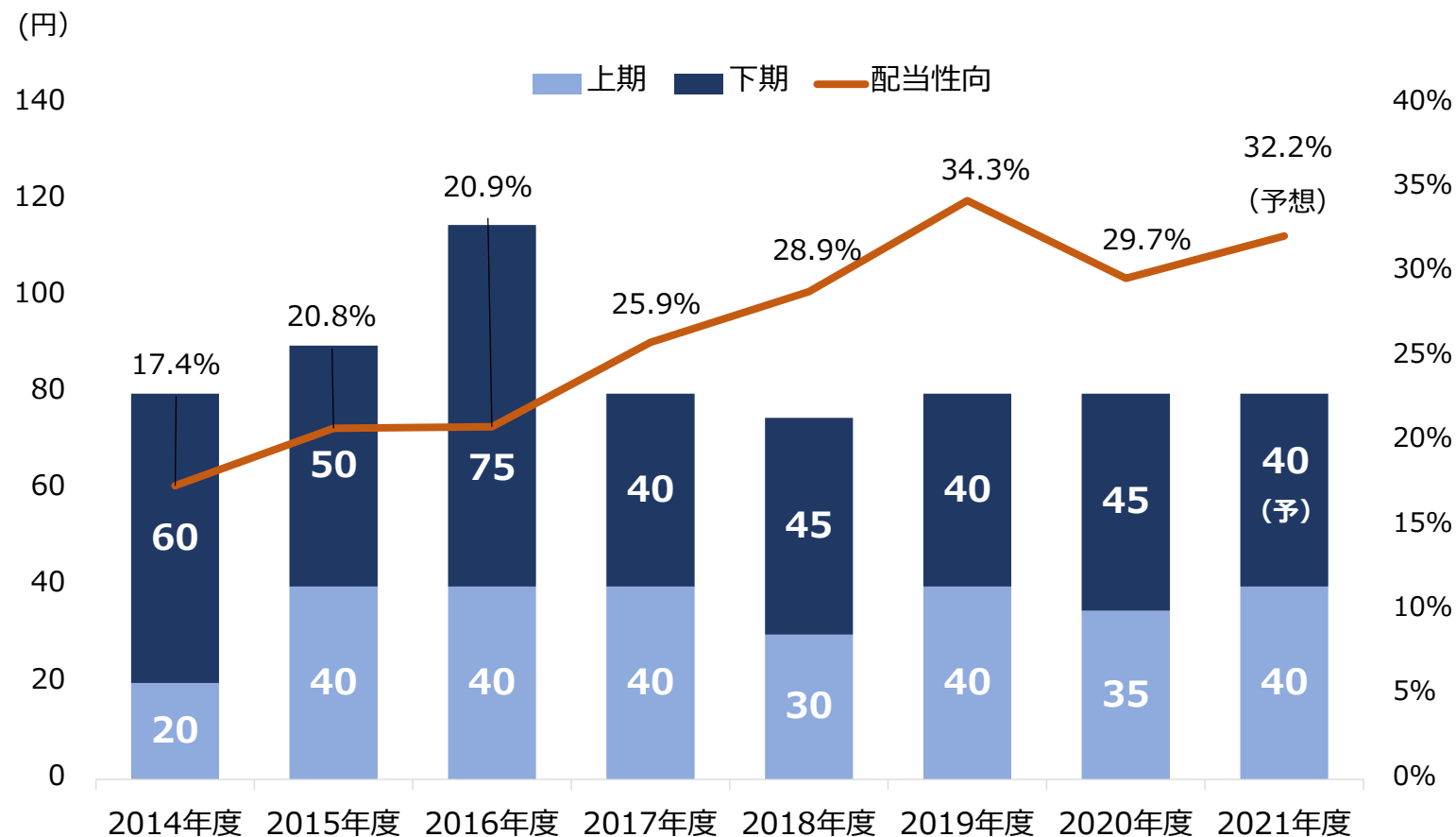


- 新型コロナウイルスの影響で停滞していた産業用機械向け部品の需要が回復したことにより増収。

売上高 (千円)



6.配当の推移



当社は、業績に裏付けされた安定的かつ継続的な配当を実現することが経営上の極めて重要な課題であると認識しております。配当の有無や額については当期及び今後の業績を勘案して総合的に決定することとしております。

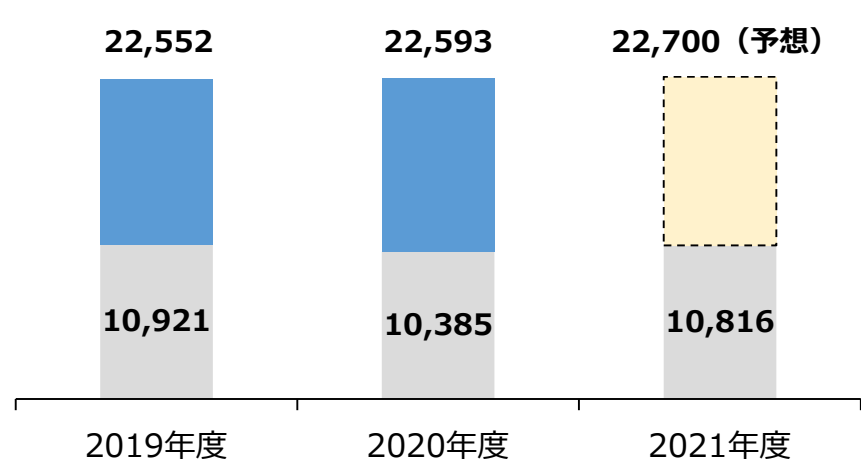
※2017年度に5株から1株への株式併合を行っており、2017年度以前の配当金については株式併合後の基準で換算した金額としております。

7.業績の見通し（通期）

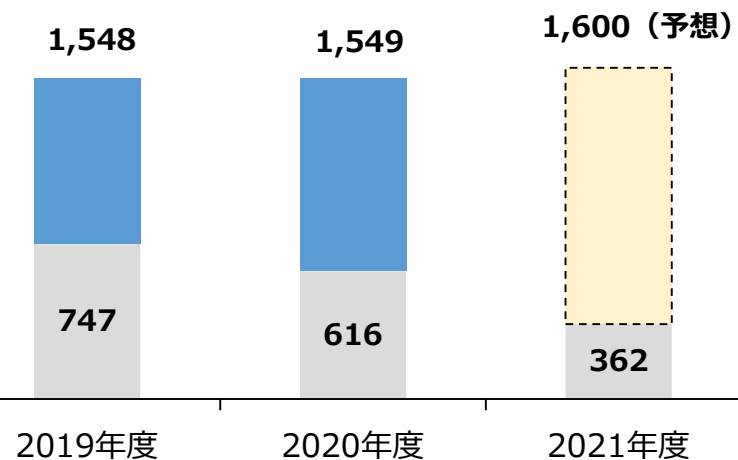
（単位：百万円）

	2020年度	2021年度（予想）	増減率（前期比）	増減額（前期比）
売上高	22,593	22,700	+0.5%	+107
営業利益	1,549	1,600	+3.3%	+51
親会社株主に帰属する当期純利益	1,334	1,230	△7.8%	△104

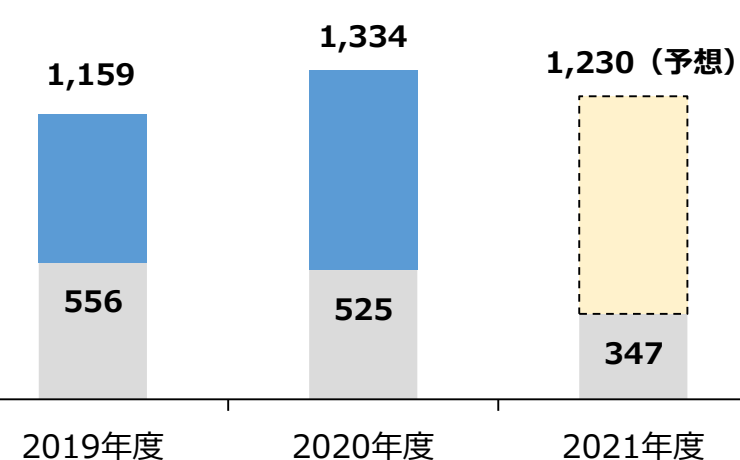
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



ご注意

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点において入手可能な情報に基づき判断しており、リスクや不確定要素を含んでおります。

従いまして、見通しの達成を保証するものではありません。事業環境の変化や当社の内部要因により実際の業績が大きく異なる可能性があります。

投資判断については、本資料の業績見通しのみに依拠しないようお願いいたします。